

金のけなし

一口十の甲のネリンビツク

いつか最終日かきいこも答の<sup>あ</sup>うんはほとんど

どいふい

あまり用心がきいのて

でも金本もろえろとうれしい

東南アシアのあゝ国は 子塔大をそれると

金ヲ子とゆを子塔のうとにフヤとそろい

どん厚味も金の煙籠太字いからた

台りんし行つた所

知りあひが黄金屋の番へつれつてくれた

品物は多くあひた 巾衣のなとあひてある

これ何いし すぐいなりと見とれていあが

知りあひは 店の人との交際かうまくいか

あかゝたのあ さらささと店を出てあまはじ

やを

あふふろのたのい と思つたが どんく

あいつ行く あまうりていあり 店の人か

あいか午て来た

そこではいあて交際かほじあつて 巾衣を

幣かうことになった  
国内で買おうとけさのわは安く  
おろそんで  
かえった

日本の物とちがうのは  
ゆびわの金の部分  
が二十如金は（日本の金は十人金）

つまり 全部金がある

ゆわうかおわう  
ゆわの形にたす

世界の甲乙金銀はどこにたす

そこかり金をたす  
てたさゆ~~き~~して  
金た 銀たと言わると

すむ 金たと山ありので  
たさわがたの

あろう

備少品をよしとす  
ゆわう 地物でも

いいやたと思つてい

2/21  
8/5